

No.19 第2841回 令和6年12月16日

今週の歌:奉仕の理想

プログラム

「卓話」

藤井治幸会員、西山孝彦会員

会長 園田 純也 幹事 蘆田 裕三
例会日 月曜日 12:30-13:30
例会場 西脇ロイヤルホテル 2F
Tel: 0795(23)2000
事務局 西脇商工会議所内
〒677-0015 西脇市西脇 990
Tel: 0795(22)3901 Fax: 0795(22)8739

園田会長のテーマ

「夢の力 Power of Dreams」～ポジティブな発想でアクティブに行動！ Being Positive leads to Active～

委嘱状の伝達

◎高瀬英夫会員

ロータリー米山記念奨学生
2025 学年度選考面接委員



12月9日(月) 第2840回例会記録

◎出席・・・会員数 45 名 出席 34 名 MU 6 名
(出席免除会員 6 名・休会 1 名)

会長の時間

皆さん、こんにちは。本日は、11月10日に開催されましたロータリー研修セミナーの中の「行動計画推進セミナー」について報告させて頂きたいと思っております。地区の行動計画委員長が高瀬英夫 PG でありますので、非常に緊張しての報告になります。2680地区の行動計画の概要説明につきましては、皆様のお手元にお配りしている両面コピーをゆっくりと読んで頂きたいと思っております。その中の表側6ページの3にあります、2023年11月RI理事会で「3 years TAGET 7」が承認され、単年度から複数年度へと行動計画が変更になりました。それに伴いまして2024年7月から、ゾーン・地区・およびクラブに対する3年間の目標とローリングターゲット（年度ごとに見直す）プランを実施することが決定しましたので、その進め方についての説明がありました。



- 3年間の目標導入の目的は、
- ①継続性（3年間の目標を設定し継続を持たせる）
 - ②シンプルさと整合性（シンプルで明確な目標設定と達成までの検証、そしてロータリーの優先事項との整合することによる成果向上）
 - ③地域適応力（クラブが地域に適した目標設置することで地域での存在を高める）
- の3点が掲げられています。

3-Years Rolling Goals（以前は3-Years Taget）の3年間の目標設定には、「行動計画（方針）」の4つの優先事項があり、①インパクトをもたらす ②参加者の基盤を広げる ③参加者の積極的なかわりを促す ④適応力を高める これ等に基づいて設定する必要があります。

そして具体的に進めて行くには、

- ①3-Years Rolling Goals に関する議論を開始する
行動計画委員会、理事会、今後3年間の会長候補者・委員長などを巻き込んだ議論が必要になり、委員長の任期を複数年度にするなどの、持続性を担保する新しい文化の導入も必要となります。（次年度吉田年度スタート時には、会長・エレクト・ノミネーが決まっているのが理想と思えます）
- ②クラブセントラルより3年間の目標を入力する
クラブセントラルが2024年10月23日にマルチイヤー対応になったので、3年間の目標を入力される。その入力内容はクラブ内で共有すること
- ③クラブ行動計画を立案する
3年間の目標を立て、行動計画ツールキットを活用し、クラブの3年間の行動計画を立てる。
- ④毎年度、目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標と行動計画を再設定（Rolling Goals）していく。
この様な進め方があります。

この3-Years Rolling Goals は「3年間の目標」を設定することが目標でなく、ロータリーが時代の変化に対応するために、クラブを発展させ活性化させるためのツールであるので、各クラブで活用していく事が必須で、西脇ロータリーでも進めておりますので、皆様のご協力とご理解を宜しくお願い致します。

幹事報告

(来 信)

- 地区事務所より、
 - ・ガバナーノミニー・デジグネート決定お知らせ
2027-28 年度ガバナー
田中正喜氏(尼崎東 RC)
 - ・2024-25 年度地区大会表彰等確認依頼
 - ・RI 日本事務局 財団室 NEWS
 - ・第 2 回ポリオ・キャップチャレンジ協力お願い
(姫路 RAC 主催) 期間：12/2~2/28
- 姫路 RC より、創立 75 周年記念例会・祝賀会案内
2025 年 2 月 18 日(火) 16:30~
於：ホテルモントレ姫路
- 西脇市共同募金委員会より、令和 6 年度歳末たすけあい運動について(依頼)

委員会報告

○吉田康志会長エレクト

12 月 2 日の総会で、すでに決まっている 5 名を除いた 6 名の次年度理事の発表がありました。その後、互選により各担当が決まりましたので発表いたします。

会長エレクト	藤井雅浩会員
クラブ管理運営委員長	井上勝彦会員
職業奉仕委員長	足立達明会員
社会奉仕委員長	村上康憲会員
青少年奉仕委員長	藤井英理会員
国際奉仕委員長	藤原都子会員

以上です。よろしく願います。

○地区規定審議委員会 藤原都子委員

2024 年の決議審議会では 2680 地区から 36 件でしたが、内 6 件を提出いたしまして、そのうち 4 件が採択、2 件が否決となっております。

〈内容：採択された 4 案〉

- ①24R-09) 各地区に地区規定審議委員会の設置を推奨することを検討するよう RI 理事会に要請する件
(神戸中 RC)
- ②24R-31) 資金の分配について、地区の比率を高めることを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件
(神戸中 RC)
- ③24R-32) 地区補助金の(DDF)シェア配分を 50:50 から 60:40 に修正することを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件
(神戸中 RC)
- ④24R-34) 地区補助金の事業について、単年度ではなく最長 3 年まで支援することを検討するようロータリー財団管理委員会に要請する件
(神戸中 RC)

僅差で否決となりました、

- ・ガバナーが入会 5 年以下の歴浅会員に地区委員会への積極的参加を奨励するよう推奨することを検討するよう RI 理事会に要請する件 (甲子園 RC) につきましては再度 2025 年決議案として提案する方向です。

決議審議会は国際ロータリー理事会に対して世界のロータリークラブが良きロータリーを目指して運営面での様々な課題を提案する場で毎年行われます。《お願い》

次年度も本年同様に、2025 年 5 月 24 日(土)元町ジェムビルで 14 時から規定審議会報告が開催されます。ここで 2025 年決議案について投票をとります。これに先立ち、お願いでございますが、各クラブへ決議案募集を本年も案内が近々届くことと思います。地区への提出期限は 3 末までですが、ロータリーの活動を通して、日ごろ思われる些細なことで結構ですので提案いただけたらと思います。提案頂きました内容は規定審議委員会にて精査して、案として提出できるよう整えてまいります。



ニコニコ箱

廣中会員 先週は、例会欠席すみませんでした。「ひょうごプラチナ成長企業」に認定され、表彰式に行ってきました。プラチナのように色褪せることなく輝き続ける企業になれるよう頑張ります。

藤原(由)会員 私にとって今年最後の例会となりました。1 年間皆様にお世話になりました。元気な姿で帰って来られることを願っててください。

笹倉会員 後藤直樹会員にお世話になりました。

※本日のニコニコ 5,000 円

令和 6 年能登半島豪雨災害義援金 3,000 円

※本年度累計額 (12/9 現在) 1,024,053 円

🌸 本日の花：ピンポン玉

プログラム

「ゲストスピーチ」

ハローワーク西脇

所長 寺尾優樹氏

皆さん、こんにちは。ハローワーク西脇の寺尾と申します。平素よりハローワークの業務運営にご理解とご協力を賜りありがとうございます。本日私からは最近の西脇所管内の雇用失業情勢とハローワークが取り組んでいることについて、ご紹介させていただきます。



(管内の雇用失業情勢)

西脇所管内（西脇、加西、加東、小野、多可の4市1町）の状況をご説明しますと、西脇所管内の10月の有効求人倍率は**1.04倍**と前月と同じとなりました。**1.04倍**というのは分かりやすく言うと、仕事を探している方100人に対し104人分の仕事があるという状態です。ちなみに、令和6年4月から7月の有効求人倍率は1倍を下回っていました。今年8月から1倍を回復し、ようやく求人と求職のバランスが取れ、少し一息ついたという状況です。ここまでの説明で、皆さま少し違和感を覚えられたのではないのでしょうか。有効求人倍率とは、一般的には1倍を上回れば「売り手市場」となり、逆に1倍を下回れば「買い手市場」になると考えられています。

おそらく本日までご出席されているほとんどの皆さまは、これだけ人手不足で困っているのに「買い手市場」なんてとんでもない！とお感じになられているのではないのでしょうか。

(求人状況について)

ではなぜのような状態になっているのかですが、新規求人数を令和6年10月までの累計で見ますと、**対前年比-3.2%**、数にして252人の減となっています。つまり、人手不足なのに求人は減っている？という状況になっています。求人減少の要因を分析するために、昨年度は求人があったが、今年度は求人をいただいている企業にご事情をお伺いしたところ、「景気の先行きの不透明感、光熱費、原材料費の高騰、賃上げなどの従業員の人材確保の対応などにより収益が圧迫されることから求人を控えており、当面の人員不足は**外国人労働者や派遣労働者、高齢者の活用**などで補っているが、一方では社員の高齢化が進み幹部職員の育成や技術の伝承のため、新卒などの若年者を採用したいが苦慮している。」という声が多く聞かれました。

産業別に見ますと、西脇所管内の主要産業である**製造業の新規求人数が最も減少**しており、**対前年比で-12.8%**と大きく減少しています。一方で、新規求人が増加している産業は**医療福祉**で、**対前年比で+13.6%**となっています。その結果、10月の月間有効倍率は**1.04倍**となっていますが、職種別で見ると人気職種の**事務職は約0.5倍**と2人に1人分以下の仕事しかないが、**介護職等福祉関係職業の有効求人倍率は約7倍**と、求人求職の間でおおきなミスマッチが生じています。

(求職者の状況について)

最近の求職者の動きとしては、失業した方の新規求職は減少し、在職者の求職登録が増えており、特に**パート求職者の在職者の新規求職登録が増加**しています。最低賃金の大幅な上昇による影響を受けやすいパート労働者が、よりよい条件を求めて求職活動を行うケースや、物価高による家計の負担を補うため、**ダブルワークを希望**する方の増加が原因と思われる。

このような状況下でハローワーク西脇が地域の皆さまと連携して行った取組を2つご紹介させていただきます。

ハローワークでは定期的に自治体様や商工会議所様等と連携し、求職者と求人者の出会いの場を設けマッチングを図るため、「**就職面接会**」を開催しています。しかしながら、近年、求人者の参加希望は高まるものの、求職者の参加が減少しています。

「**就職面接会**」で人を集めるのが難しいのであれば、人の集まる場所にこちらから出向いて行くことが必要と思い、取り組みましたのが、「**西脇多可地域一体型オープンファクトリー もっぺん 2024**」への参加です。北播磨のものづくりに興味のある方をハローワークがキャッチし、地元企業に繋ぐことを目的とした取組です。

もうひとつは、「**スマホを活用した求人情報の提供**」です。ハローワーク利用者だけでなく、ハローワークを利用したことのない方にも、地元企業の求人と魅力を発信し、もっともっと地元企業のことを知っていただくことを目的とした取組です。二次元コードをスマホのカメラで読み取るだけの簡単な操作で、地元の最新の求人が閲覧できます。自治体様と協力し市報などにも掲載いただくことで、すべての市民が自宅で最新の地元の求人情報を得られるという、求職者、求人者どちらにとってもメリットが大きい取組だと考えています。

本日は取組の一例をご紹介させていただきましたが、ハローワークでは地域の課題解決に取り組み、これからも求職者、求人者のお役に立つよう努めて参りますので、今後ともよろしくご願ひ致します。

ご静聴いただきありがとうございます。

今後のプログラム

12月23日(月) クリスマス例会 18:30~
1月8日(水) 新年例会 18:30~
1月20日(月) 担当：ロータリー情報委員会

12月30日(月) 休会
1月13日(月) 休会
1月27日(月) 担当：職業奉仕委員会